

静岡地方最低賃金審議会
第 2 回 はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具、
輸送用機械器具製造業最低賃金専門部会
議事要旨

開催日時	令和 7 年 10 月 17 日（金） 午前 9 時 30 分から午前 11 時 30 分まで		
開催場所	静岡労働局 地下会議室 2		
出席状況	公益を代表する委員	出席 2 名	定数 3 名
	労働者を代表する委員	出席 2 名	定数 3 名
	使用者を代表する委員	出席 3 名	定数 3 名
議題	1 特定最低賃金の改正決定について 2 その他		
議事要旨	本会議は、 <u>公開</u> ・非公開		
<div>1 特定最低賃金の改正決定について</div> <div>第 1 回専門部会の審議結果について、部会長が確認した後、専門部会を一時休会として、公益委員が労・使委員へ個別に意見聴取を行った。</div> <div>公益委員が労・使委員へ個別に意見聴取を行った後、部会を再開したが、意見の一致に至らなかった。</div> <div>労働者代表委員の主な意見</div> <div><ul style="list-style-type: none">・ この業界でも人材不足は深刻で、優秀な人材をいかに確保するかが重要。そのため地域別最低賃金に対する優位性を保持する必要がある。また、隣県格差も意識する必要がある。・ 昨年、地域別最低賃金が 50 円引き上がったのに対し、特定最低賃金は 45 円の引上げで、地域別最低賃金より 5 円少なかった。そのため、今年地域別最低賃金引上げの 63 円に、この 5 円と優位性を保つためさらに 1 円プラスした 69 円引上げを提案したい。</div> <div>使用者側代表委員の主な意見</div> <div><ul style="list-style-type: none">・ この業界の業況の厳しさが様々な形で現れている。物価の高止まり、価格転嫁が不十分なこと、そして米国関税の影響等々により先行き不透明であり、業況の厳しさが増し、支払い能力の面で非常に厳しい。・ 県経済産業部が発表した春季賃上げ要求妥結確報、全体の平均賃上げ率 5.38%を基に 58 円引上げを提案したい。</div> <div>2 その他</div> <div>特になし</div>			